

2016年7月27日

「一番搾り とれたてホップ生ビール」を発売

～今年とれたての岩手県遠野産ホップ「いぶき」を贅沢に使用した「一番搾り」～

キリンビール株式会社（社長 布施孝之）は、ホップの産地として有名なビールの里・岩手県遠野市で今年の夏に収穫したばかりのホップ「いぶき」を贅沢に使用した「一番搾り とれたてホップ生ビール」を、10月25日（火）から数量限定で全国発売します。旬のホップにこだわったこの季節だけの特別な「一番搾り」です。

今年で発売13年目を迎える「一番搾り とれたてホップ生ビール」は、「麦芽100%×一番搾り製法」による「すっきりしているのに、うまみも十分」な味わいに加え、ビールの里・岩手県遠野産のとれたてのホップ「いぶき」がもたらす、みずみずしく華やかな香りを実現しています。一般的に多くのビールは、ホップの収穫後、品質を保つため乾燥させて使用しますが、「一番搾り とれたてホップ生ビール」では、収穫したばかりのホップを水分が含まれた生の状態で凍結させ、細かく砕いて使用しています。このこだわりにより、旬のホップの個性を最大限に引き出しています。

また、1963年に当社が遠野市とホップ契約栽培を開始して今年で53年となります。今後も地域と連携し、こだわりのホップでつくった「一番搾り とれたてホップ生ビール」の発売を通じて地域の活性化を支援し、「一番搾り」ブランドを通じて、ビール市場を活性化していきます。

●中味について

- ・今年収穫したばかりのとれたてのホップ「いぶき」を凍結させて使用することで、沈丁花のような、凛とした華やかな香りが特長です。
- ・とれたての岩手県遠野産ホップ「いぶき」を贅沢に使用した、特別な「一番搾り」です。

●パッケージについて

- ・素材の良さを最大限に引き出す、「一番搾り」ブランドのこだわりが感じられるデザインです。風に揺らぐホップの香りを表現しました。

●広告について

- ・TVCM、WEBを中心に展開するほか、飲食店や量販店の店頭などで訴求していきます。



キリングループは、あたらしい飲料文化をお客様と共に創り、人と社会に、もっと元気と潤いをひろげていきます。

記

- | | |
|-----------|---|
| 1. 商品名 | 「一番搾り とれたてホップ生ビール」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 発売日 | 2016年10月25日（火） |
| 4. 容量/容器 | 350ml 缶、500ml 缶、中びん、大びん、樽詰生※（7L、15L）
※ 東北地区（青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県）限定で、樽詰生（7L、15L）を販売予定 |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. アルコール分 | 5% |
| 7. 販売予定数 | 約63万ケース（8,000KL）※大びん換算 |
| 8. 製造工場 | 北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場 計8工場 |

以上

（本件お問い合わせ先）

キリン株式会社 コーポレートコミュニケーション部
東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス TEL 03-6837-7028

（お客様お問い合わせ先）

キリン株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560
キリンホームページ <http://www.kirin.co.jp>